

共感力を育む

「感謝・感動・共感」は、教育の中で私が大切にしていることで、本校の目指す学校像の言葉の中にも入れています。今回は、そのうちの共感（力）について、今考えていることをお伝えしたいと思います。

共感力は、社会の中で豊かな人生を送るために必要な資質であると考えます。共感力は他者との関係性の中で成熟していきませんが、環境によるストレスと表裏一体の側面を持ち合わせます。子供を育てるのに、良い環境・適切な環境を整えたいと思うのは、教師も保護者も同じでしょう。

ストレスの無い環境が、子供にとって良い環境かといえば、そうとも言えません。適度なストレスは、子供に考える機会を与え、問題解決に向けて行動するチャンスとなります。

「明日は学校があるから早く眠らないといけない。」「高校に進学するために、苦手な勉強にも取り組まないといけない。」これらは、子供にとっても理屈の通るストレスであり、これ乗り越えることで心も体も成長していきます。一時的には辛い思いをしても、意思決定は自分自身にあるので、ストレスを乗り越えた体験は、成長の過程においてプラスに作用します。自分の意思決定どおりにならないこともあります。それを知ること大切なことです。

一方、理屈の通らないストレスの連続は、子供の考える機会を失わせます。「先生にしかられるから。」「親に怒られるから。」といった子供本人の納得を置き去りにした指導やしつけは、それが過度になるにしたがって、あきらめや無関心に傾き、心の成長にブレーキをかけます。

実体験を伴う適度なストレスは、成長過程の子供に必要なものですが、インターネット社会における仮想空間の中では、実体験そのものが欠如してしまうことが懸念されます。私たち大人は、インターネットの無い社会を経験しているので、今の時代の便利さや危うさを理解できた上で、活用することができます。しかし、今の子供たちは、生まれたときからインターネット社会があります。ここが気をつけねばならないところです。

インターネット社会に依存するということは、自分だけに心地よい環境を求めすぎてしまう面があります。実体験を伴わず、自分と同じ考えのコミュニティだけを選択することが可能であるため、ストレス（刺激）が極めて少ない世界に安住してしまうことになりかねません。これが行き過ぎてしまうと、不測の事態や多様な経験を避けることが、生きるためのスキルになってしまい、健全な成長から遠ざかってしまいます。もっと言うと、過度に傷つきやすく、自己肯定感が低いまま大人になってしまいます。

子供の成長の本質は、「なすことによって学ぶ（Learning by Doing）」というデューイの言葉に集約されます。自分の経験したことを基に考えを深めることでさらに成長し、その経験を価値付けていくということを繰り返していくことが重要というわけです。子供にとっての多様な実体験は、経験したことの無い問題の解決策を見出そうとする態度や初めて直面する課題に立ち向かう力、すなわち想像力を培うことにつながります。想像力は、他者の立場や考えを理解し、喜びや悲しみ、怒りなどを感じ取れる共感力を育むことになります。自分自身で追及できる幸福には限りがありますが、共感力があれば、誰かの幸せを共に喜んだり、困っている人に心を寄せ、手を差し伸べて一緒に乗り越えたりすることもできます。

大人は、子供が元気で幸せに過ごしているかどうかを常に気かけながら、彼らが実体験の中で悩み、考え、意思決定して行動する姿をできる限り見守る存在でありたいものです。

第63回ふじみ野市硬筆展

入選者

【推薦】

2年 S・A

3年 O・A

【特選】

1年 I・A H・N

2年 A・K E・S O・E

【優良】

1年 I・K S・I S・M I・R

K・R S・R T・M O・Y

K・N H・R

2年 I・M S・W

S・M C・A H・M

U・H

3年 A・S I・S S・H

I・A I・N S・A K・N

Y・N T・R

学校総合体育大会ふじみ野市予選会

入賞者

【陸上競技】

<男子>

2年 100m 7位 K・Y 12秒51

3年 100m 5位 K・Y 12秒06

1500m 4位 O・T 4分36秒96

8位 M・S 4分44秒31

3000m 7位 O・H 10分44秒86

110mH 3位 O・A 20秒36 ※県大会出場

4位 H・S 21秒49 ※県大会出場

4×100mR 4位 大井西中 A 46秒01※県大会出場

(H・R K・Y K・T S・K)

走り幅跳び 2位 K・R 5m95cm※県大会出場

<女子>

4×100mR 7位 大井西中 55秒88

(I・N Y・S K・C U・H)

四種競技 1位 U・H 1751点

【水泳競技】

<男子>

50m自由形 4位 T・K 38秒38

5位 A・H 41秒83

400m自由形 1位 S・R 4分46秒53

100m平泳ぎ 1位 S・R 1分21秒02

体育着登校について

近年、早い時期からの気温上昇が著しく、それが長く続くようになりました。35℃以上の猛暑日も珍しくなく、熱中症等が心配されるところです。

これまで、本校では夏季の体育着による登下校をおこなっていましたが、このたび基準を設けましたので、お知らせします。

【基準】年度で初めての猛暑日の翌日から体育着登校可

7月の行事予定

1	火	学校朝会(表彰)
2	水	第1回定期テスト1日目
3	木	第1回定期テスト2日目 西中祭実行委員会
4	金	委員会の日
5	土	
6	日	
7	月	合唱祭実行委員会
8	火	卒業アルバム写真撮影(部活)
9	水	3年進路学習会 1年授業参観・保護者会
10	木	安全点検日 卒業アルバム写真撮影(部活)
11	金	2年校外学習
12	土	
13	日	
14	月	合唱祭実行委員会
15	火	短4 非行防止教室 選挙管理委員会
16	水	短4 50周年記念ドローン撮影
17	木	短3 大掃除、合唱祭実行委員会、むさしの桔梗会議
18	金	短2 1学期終業式 生徒会役員選挙公示日
19	土	
20	日	
21	月	海の日
22	火	夏季休業日(～8/24) 全校三者面談
23	水	
24	木	小学校サマースクール
25	金	小学校サマースクール
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	

【7月の生活目標】

○1学期を振り返り、安全な夏休みの計画を立てよう。